

- 経理上手くんα Pro II 【学校法人】VERSION:9.208
- 経理上手くんαクラウド Pro II 【学校法人】・経理上手くんαクラウド SE Pro II 【学校法人】
VERSION:9.208

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7・8.1・10 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 登録・入力

➤ 元帳検索

①仕訳修正タブに移動した際に、業務が落ちてしまっていたのを修正しました。

➤ 残高問い合わせ

①仕訳入力から残高問い合わせへの遷移時に、本来とは異なる箇所に移動してしまう現象を修正しました。

◆ その他の修正を行いました

※詳細は、次ページからの“**学校法人db (VERSION: 9.208) の変更点**”を参照してください。

ご注意

- 他のICSシステムとマスターのやり取りを行われる場合は、他のICSシステム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

学校法人 d b (VERSION:9.208) の変更点

修正

I. 登録・入力

1) 元帳検索

①下記の条件で仕訳修正タブに移動した際に、業務が落ちてしまっていたのを修正しました。

《条件》

- (1)手形番号が 13 桁以上入力している仕訳が存在している。
- (2)消費税は「既定」を選択している。
- (3)部門 ON の状態。
- (4)形式で「元帳」を選択している。

2) 残高問い合わせ

①下記の操作を行った場合、仕訳入力から残高問い合わせへの遷移時に、本来とは異なる箇所に移動してしまう現象を修正しました。

《パターン 1》

- (1)残高問い合わせで、表示されているいずれかの行を選択。
- (2)仕訳入力を開き、(1)で選択した科目・枝番と異なる仕訳の金額を修正。
- (3)(2)で修正した仕訳の科目欄を選択し、キーボードで「Ctrl」+「F3」を押して残高問い合わせに遷移。
- (4)本来は(3)で選択した科目・枝番と一致する行が選択されるはずが、(1)で選択した行がそのまま選択された状態で表示される。

《パターン 2》

- (1)残高問い合わせで、表示されているいずれかの特殊科目行または分類行を選択。
- (2)仕訳入力を開き、任意の仕訳の金額を修正。
- (3)(2)で修正した仕訳の科目欄を選択し、任意の方法で残高問い合わせに遷移。
- (4)本来は(3)で選択した科目・枝番と一致する行が選択されるはずが、(1)で選択した行がそのまま選択された状態で表示される。

②収支タブにおいて、下記の操作を行った場合に、仕訳入力から残高問い合わせへの遷移時に、本来とは異なる箇所に移動してしまう現象を修正しました。

《詳細》

- (1)残高問い合わせで、表示されているいずれかの行を選択。
- (2)仕訳入力を開き、(1)で選択した科目・枝番と異なる仕訳の金額を修正。
- (3)(2)で修正した仕訳の科目欄を選択し、任意の方法で残高問い合わせに遷移。
- (4)本来は(3)で選択した科目・枝番と一致する行が選択されははずが、先頭行が選択された状態で表示される。

③収支タブにおいて、下記の操作を行った場合に、本来表示されるべき特殊科目行と分類行が表示されていないのを修正しました。

《詳細》

- (1)収支タブで枝番ボタン ON、部門ボタン OFF にする。
- (2)[F6 条件設定]で「枝番出力時に科目基準で出力する」のチェックを ON にして OK を押下。
- (3)本来、科目行・枝番行ともに特殊科目行・分類行が表示されるはずが、特殊科目行・分類行が表示されていない。

II. 出力

1) 総勘定元帳

①下記の条件で表示画面タブに移動または出力を行った際に、業務が落ちてしまっていたのを修正しました。

《条件》

- (1)手形番号が 13 桁以上入力している仕訳が存在している。
- (2)消費税は「既定」を選択している。
- (3)部門 ON の状態。
- (4)種別で「元帳」を選択している。

以上